

◎災害時の応急給水(上北台浄水所)

南街・桜が丘地域防災協議会 本部

東大和市には下記の通り、東京都水道局の応急給水拠点が2カ所あり、震度6以上の地震で、東京都が判断して開錠されます。

●上北台浄水所 (常時使用可能水量 5,330トン)

●東大和給水所 (// 26,660トン、収納能力 80,000トン)

(東大和給水所には、東大和市の人口約 85,000 人が 3ℓ/1日消費するとして、約 100 日分の常時使用可能水量があることになります。)

その2カ所において以下の参加団体による、「災害時の応急給水」訓練が雨天の中、実施されました。当報告書において、上北台浄水所における訓練を報告致します。

(参加団体)

- ・東京都水道局(多摩水道改革推進本部 立川給水管理事務所)
- ・株式会社 PUC(水道局のサポート事業者)
- ・東大和市(防災安全課)
- ・南街・桜が丘地域防災協議会 他

★上北台浄水所での応急給水訓練

1. 作業確認開始にあたって



2. 門の開錠



非常時は東京都水道局ばかりでなく、(株)PUC、市担当職員も開錠出来ます。

3. 「応急給水用資機材収納倉庫」から搬出

4の操作盤のカギ、及び簡易給水装置のキットを搬出。



4. 「応急給水ポンプ遠方操作盤」を開錠



5. 応急給水弁→ホース→応急給水栓との水の流れとなります。



6. 水質の検査



白いバケツによる不純物の視認。



試薬による、塩素濃度の確認。
0.1～1.0mg/ℓが適正。
今回は 0.3mg/ℓでした。

7. 簡易給水装置(3連)の組立



給水弁→ホース→簡易給水装置との、水の流れとなります。

8. 改めて水質の確認



9. 簡易給水装置の収納及び門の施錠



以 上